



# 陽子の道政だより

# 64

2015年 秋 号

発行 平出陽子後援会

連絡先/函館市中島町2-8  
北教組函館支部内  
(☎33-5080)



**私達はあきらめません、**

**廃案にするまで!**

|| 未来の子どもたちのために、たたかいます ||

北海道議会議員 **平出陽子**

朝夕めっきり涼しくなりましたが、皆様はいかがお過ごしですか。

地球規模の温暖化は、日本各地にも甚大な風水害の被害を与えています。これまでに経験したことのない風雨予報が出ると、人々はじっと外出を控えるしかありません。

自然の力には人間は逆らうことはできませんが、政権の横暴には私達は断固闘うことができます。今回の集団的自衛権行使容認するための安保関連十法案を衆参両院で可決しようとも、国民は国会を取りまき反対の声を挙げていきます。これまで何を考えているかわからなかった若者達が、自分の言葉で反対の声を挙げています。若いお母さん達が子供を連れてデモに参加しています。

国家は国民を守ってくれません。自分達の命は自分で守るしかありません。為政者は国民の反対運動は一過性のものですくあきらめたるだろうと思っています。私達はあきらめません。忘れません。戦争は「自衛」の名のもと忍び寄ることを知っていますから。

上記の写真は「レッドアクション」の様子です。全国的な動きですが、女性達が党派を超え「反対の意志の赤色」を身に付け「安倍政権にNO!」を突きつける行動です。何か行動しなければならぬ衝動にかられています。

「集団的自衛権行使容認」も大筋合意と言われている「TPP問題」も日本の国の形を大きく変えるものです。どうなるのか誰も予想がつきません。来年の参議選結果が国民の総意になりますので、道議会議論を深め、平和で安心・安全な北海道づくりのため尽力します。

恒例の納涼ビアパーティー



▲ 人見町会の皆様とともに

▲ 後援会長あいさつ



▲ 盆踊りで楽しみました

で見る  
陽子の  
道政日記



▲ 渡島母と女性教職員の集い(北斗市)



▲ アンニョンフェスタ in 函館



▲ J P 労組函館支部定期大会



▲ 連合北海道女性委員会定期総会 (札幌市)



▲ 北海道植樹祭 (和寒町)



▲ 北教組渡島支部教育キャラバン (知内町)



▲ 函館ドック分会定期大会

安全保障関連法案は、多くの国民はもちろん、ほとんどの憲法学者さらには元最高裁判所長官もが憲法違反だと声を上げている。安倍首相は数の力で強行採決しました。これにより、日本国「法の安定性」は損なわれ、戦後日本が築き上げてきた立憲主義、そして先の戦争の「深い反省」のもとで培われてきた平和主義が大きな危機に陥る事となり、また、政府・文科省の「教育改革」によって子どもたちは「学力」による差別・選別、「日の丸・君が代」の強制や道徳の教科化などにより「規範意識」「愛国心」などの上長引くデフレ経済下で子育て世帯の所得が減少・非正規雇用の増大により、教育格差も広がり、子どもたちは生きづらい状況に置かれています。

さらに解決が見えない「辺野古基地新設問題」、東電福島第1原発事故から4年が過ぎても未だに原発事故収束もはかられていない中で、原発輸出・再稼働をすすめるなど、私たちの生活は、憲法・人権・平和がおびやかされている危機的状況にあります。改めて生命・人権、真の豊かさ、地域や社会のあり方を問い直し、原発のとりくみをすすめることに、平和憲法にもとづく国民の側に立つて社会的実現をめざす運動をすすめていかなければなりません。

あ  
と  
が  
き

第3回定例会で採択された意見書

- ◎子ども医療費助成の制度化を求める意見書
- ◎「患者申出療養」の適切な運用を求める意見書
- ◎私学助成制度に係る財源措置の充実強化に関する意見書
- ◎北方領土の解決促進等に関する意見書